

令和五年度浮工同窓会総会報告



和五年度浮羽工業高校同窓会関東支部総会・懇親会は七月一日アートホテル日暮里ラングウッドにて開催致しました。

コロナ感染症による行動制限で3年間中止されておりましたが本年は3月の役員会で4年ぶりの開催を議決して準備を進めてまいりました。

さて総会・懇親会のご紹介をさせていただきます。

林田会長の挨拶では同窓会会員の高齢化が進み運営の難しさが紹介され関東支部の存続と取り組み方を力強く宣言されました。母校からは長濱校長先生の出席を頂き、令和新時代に対応する母校の取り組み『浮工チャレンジャーズ』を紹介頂き、Instagramによる情報発信、地域社会に貢献する活動を紹介して頂きました。支部総会は、決算報告と今年度の予算計画及び役員改選の承認を頂きつつがなく終了し休憩をはさみ、第二部の懇親移行。

久留米市東京事務所所長の田中様より、当日朝から九州地区に出された集中豪雨警報の久留米市の状況をリアルタイムで報告して頂きました。

今回の会員出席者に先輩叔父さんの熱心な説得により、十九歳の今春、環境デザイン科を卒業された2名の女性の参加を頂きました。関東支部同窓会が始まって以来の出来事です。食事と一通り歓談が終わり余興の始まりです。一番手は岳央吟道会所属の坂本さんと滝内さんの詩吟。

二番手は栗田さんと『野の花の会』による大正琴合奏、2名の女性のメンバーを引き連れノーギャラで6曲を披露頂き割れんばかりの拍手を頂きました。

トリは同窓会恒例、内田さんの日本舞踊を優雅に踊って頂き、沢山のおひねりを頂戴致しました。カラオケコーナーは『筑後川エレジー』に始まり時間ぎりぎりまで楽しみました。

いよいよお楽しみビンゴゲーム、25本のクオカード争奪戦ですがここでトラブルが発生、ビンゴカードの調達漏れが発覚し一番若い幹事がコンビニに猛ダッシュ、数分遅れでビンゴゲーム開始、今春新卒の初参加女性にもビンゴ景品がいきわたりひと安心しました。いよいよ校歌斉唱、余興チームの大正琴の伴奏で十九歳から八十三歳迄、一緒に校歌を4年ぶりに大合唱して来年の再会を誓い合いました。



当日のスナップ写真は、左記 URL=<https://sites.google.com/view/uthskantou> でご覧になれます。